

にけーしよん



12/16 花と元気のプレゼント!

町城辺赤十字奉仕団(委員長 濱 孝子^{たかこ}さん)の皆さんが、城辺地域で緊急通報装置を設置した独居高齢者44名を訪れ、シクラメンの鉢植えを贈りました。この事業は独居高齢者の安否確認を行い、花と共に元気を届けることを目的に、毎年実施しているものです。



12/18 一足早いクリスマス!

DE・あ・い・21で、親子で一足早いクリスマスを楽しんでもらおうと、「パールイルミネーション in DE・あ・い」が行われました。建物全体に約1万5千個のイルミネーション電球が飾られ、冬の夜空を鮮やかに彩りました。

室内では、松山東雲中学・高等学校ハンドベル部によるクリスマスソングの演奏が行われ、ハンドベルの優しい音色に、会場はクリスマスムードに浸っていました。

このほか、プレゼントが当たるビンゴゲームやサンタとじゃんけんなど、多くの子ども達が楽しいひと時を過ごしました。

本日!海日和!!

「節分には鬼退治 オニオコゼ」

2月3日は節分でしたが、みなさんは鬼退治をしましたか。愛南の海には、オニオコゼやオニカサゴなど、退治してみたくなる鬼が住んでいます。

写真のオニオコゼに出会ったのは、砂地に住む小さなハゼを撮影していたときのことです。砂に潜ったオニオコゼに気付かず、海底に腹ばいになった瞬間!カメラのすぐ下から、砂をかき分けながらムクムクと現れてきました。まさに神出鬼没。なかなか味のある顔をしているので、モデルを変更して撮影しました。聞くところによると、白身でとてもおいしい魚らしいのですが、高級魚で高嶺の花、いまだ味わったことがありません。せっかくぎょよく教育の町、愛南町に住んでいるのですから、今年こそオニオコゼを退治してみたいものです。

(撮影:2010.6.27 鹿島 水深15m)



愛南こみゆ

12/15~16 お化けにびっくり! 妖怪ファンタジー!

福浦小学校体育館(15日)と一本松交流促進センター(16日)で、「ほっと計画委員会(河野 満代表)」主催による「劇団風の子公演 妖怪ファンタジーまもるのとなり」が開催されました。

東京から田舎の古い家に引っ越してきた6年生のまもる君が、いろいろな妖怪に出会いながら、たくましくやさしい子に成長していくお話で、会場の子も達も一つ目小僧や大入道の登場に大騒ぎ。ちょっぴり怖くて、とっても楽しい劇でした。



左から兵頭くん、大島さん、赤岡さん、角田さん

お魚の学生ソムリエ誕生!

魚介類の魅力や価値を熟知し周囲に伝えられる人材づくりを目的とした民間資格「シーフードジュニアマイスター(SJM)」を、町内の学生が全国で初めて取得しました。

取得したのは大島奈々さん(御荘中2年)、兵頭泰平くん(内海中3年)、赤岡里沙さん(南宇和高3年)、角田善彦さん(愛大農学部4回生 南水研)の4名で、今後、愛南町の「ぎょしょく教育」事業に参加して普及に努めます。



愛南ぎょレンジャーがプリントされた赤いエプロン。ぎょしょく普及のイベントでスタッフが着用している人気のエプロンを販売することになりました。購入希望の方は、下記までお申しください。

価格 1着3,000円(税込み)

規格 フリーサイズ 赤のみ(エコマーク認定商品)

注文先 愛南町ぎょしょく普及推進協議会
(事務局 水産課 産業振興室内 FAX 72-1214)

締切 平成23年3月末日

問い合わせ

注文及び支払方法など詳しくは、水産課 産業振興室(TEL72-7305)まで問い合わせいただくか、愛南町ホームページ新着情報をご覧ください。

